

研究計画書

ゼミ名	春日ゼミ	チーム名	イチバ盛り上げ隊
タイトル	あなたの知らない小売市場の世界		
テーマ群	a)理論・情報 e)産業・企業		
メンバー	岩国 拓矢 大橋 徳仁 酒井 大輝 佐久間 彩華 堀田 百寧 耕田 香菜 松崎 元紀 水野 沙紀		
研究計画内容	<p>【研究の背景】</p> <p>現在、ショッピングモールや大手スーパーマーケットの出現によって私たち大学生は地域の市場、それも小売市場を利用する機会が減少傾向にある。しかし、商品各々の分野に精通した店員が常駐している小売市場は、他にはない魅力があり、長年地域の人々に愛されてきた存在である。その市場が市の産業や人々の生活においてどういった役割を果たしており、それがこの先も末永く存続していくにはなにが必要なのかを考えてみたいと思ったことが研究のきっかけである。</p> <p>【研究概要】</p> <p>神戸は古くから貿易によって栄えてきた港町であり、江戸時代から卸売市場、そしてその補完機関としての小売市場が存在し、人々とともに発展してきた。本研究ではその小売市場に焦点を当てる。神戸の人々の食、暮らしを支える市場の役割、そして今の神戸市に残る市場とその取り組み・現状について神戸市小売市場連合会、およびマルシン市場（兵庫区）に取材を行う。同時に文献調査、さらに市場利用者への聞き込み調査も行う。</p> <p>その後、調査で得た情報をもとに今の小売市場が抱える課題は何か、その課題をいかに解決していくか、そして今後のよりよい発展のために何が必要かを考えていく。現場で働く人々・利用する人々の声を参考にしながら、今後市場がターゲットにするべき層を様々な手法を用いて分析し、戦略を考え、最終的に市場に提案を行う。</p> <p>【期待される効果】</p> <p>神戸の小売市場の歴史をふまえて現状を把握し、展望について考えることで、この地域の市場を取り巻く状況について地に足がついた認識を得ることができ、今後の持続的な成長を考察することが可能だと考えている。また、この発表を通して神戸市に存在する小売市場の魅力をPRすることができ、同年代の若者に足を運んでもらうきっかけにもなると考えている。</p>		